Optisystem

電気回路でいうブロック線図

できること

各モジュールでBinalylogic、フーリエ変換　一般的な演算　MatlaB　C++

ブロック線図をCADで書くことができる

できないこと

フィードバック回路

コンポーネントの消費電力はわからない

システム全体は入力や各出力データを総計してできるかも

こちらとしては

光信号の電力

それを制御する電気系統の消費電力

の両方を知りたい

遅延は自分で設定しない限り遅延0

回路の応答速度も自分で反映させる

自分で回路遅延も疑似的に反映　　　スパイスだと100個のMZIで

MZI一つで10秒ほどで、やってみて（スパイス）

システムに反映させる

来年の夏にリリースのオプティシステム6.0はGPU対応できる。

レッスン5にディレイを使ってフィードバックを実装できる

シミュレーションが終わって安定するまでの波形が確認できる

スクリプトを使ってコンポーネントはかなり幅広い機能を持たせることができるが、それが光の素子を使って実現できるかはわからない